

# 親知らずって抜いたほうがいいの？

親知らずって絶対抜かなければいけないの？抜くのは大変なの？親知らずに関する疑問をもたれている方は大変多いようです。今回は、親知らずに関する疑問にお答えします！！

## 1 親知らずとは？

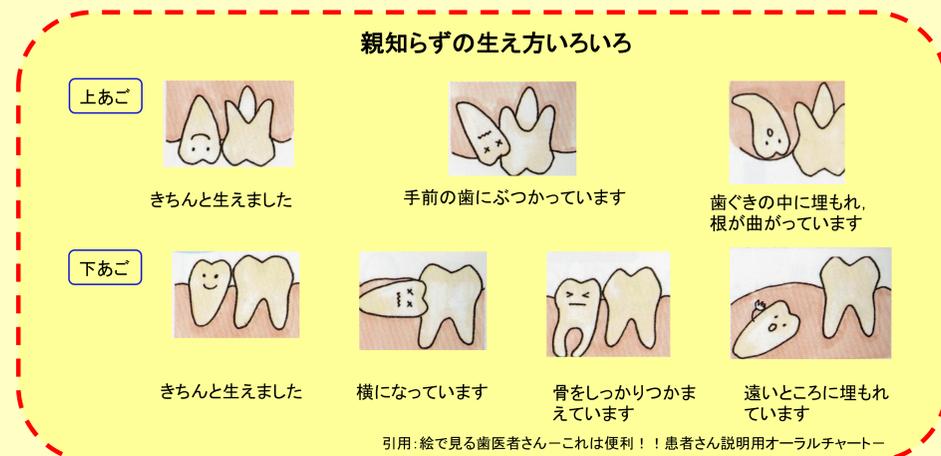
親知らずの多くは、上あごと下あご、計2本ずつ、合計4本あります。しかし、4本がきちんと生えそろうことはまれで、歯の元になる種はあっても、いろいろな理由で歯ぐきやあごの骨に埋もれたまま生えてこない場合と、最初から歯の種がない場合とがあります。親知らずは、個人差がありますが、一般的には17歳から30歳ごろ、その多くは10代後半から20代前半にかけて生えてきます。



X線写真  
歯が横向きに埋まっています。

### 親知らずの名前の由来

昔ならそろそろ親と死別する時期、または親から独立する時期に生えてくる歯という意味からきているようです。正確には、智歯(ちし)または第3大臼歯と呼ばれます。



## 2 親知らずは必ず抜かないといけないの？

親知らずは、抜いた方がよい場合と残せる場合とがあり、親知らずが歯としての働きを果たしているかどうかで判断します。

骨の中に完全に埋まっている場合は、抜かずに経過観察にすることがあります。また、手前の歯と同様に正しく生えている場合は抜かずにおきます。前方の歯を失ったときに親知らずを利用してブリッジができるなどのメリットがあります。

### 抜歯となるケース

#### 上下の歯がかみ合っていない

横向きや中途半端に生えている、いずれか片方しか生えていなくてかみ合わせる歯がない場合。

#### むし歯が大きい

きちんと生えていても歯ブラシが十分届かず、むし歯になってしまった場合。また、治療器具が上や下の歯にぶつかって、むし歯の治療ができない場合。

#### 炎症を繰り返している

歯ぐきや頬が腫れる、ズキズキ痛む、口が開けにくいといった症状がある場合。(智歯周囲炎)

↓  
抗生物質で炎症を抑えてから抜歯

#### 手前の歯がむし歯や歯周病

親知らずは、むし歯や歯周病になっていなくても他の歯に悪影響を及ぼしている場合。



## 3 親知らずってどうやって抜くの？(横向きに埋まっている下の親知らずの場合)



\* 当センターでは、患者さんの歯科診療への適応状態や負担を考慮し、静脈内鎮静法や全身麻酔法で抜歯を行うこともあります。

## 4 抜歯後どんなことに注意すればいいの？

### ①麻酔について

麻酔による口のしびれは、術後1~3時間程度残るのが普通です。その間、不用意に口唇や頬を噛んだり、熱いものを口に入れて火傷しないように注意しましょう。

### ②出血について

術後はガーゼで押さえたり、噛んだりして止血します。うがいはしないように注意してください。抜歯当日は、入浴や運動、飲酒すると血行が良くなり、血が止まりにくくなるので避けて下さい。

### ③お薬について

抗生剤と痛み止めを処方します。指示通りに服用してください。

### ④歯磨きについて

抜歯した周りの傷の付近に触らないようにして他の部分を磨くようにします。

### ⑤腫れに対して

術後に頬が腫れるのは正常な体の反応で、普通は数日から一週間程度で腫れが引いてきます。

### ⑥抜歯後の消毒、抜糸について

抜歯翌日~2日後に抜歯したところを消毒します。抜歯後1週間~10日で抜糸を行います。

## 5 まとめ

今回は、親知らずに関する疑問について紹介しました。親知らずの生え方には個人差があるので、X線写真で状況を確認することが大切です。担当医や担当歯科衛生士にお気軽にご相談下さい。